

大阪府立西浦支援学校 第2回農福連携シンポジウム

ぶどうでつくる地域のつながり

～ 支援学校生徒の働く場の創出と継続に大切なこと ～

西浦支援学校では、卒業生による羽曳野市・柏原市をはじめとするぶどう産地への貢献、卒業後の豊かな生活を実現しようと農福連携の取組みを進めています。農福連携の新たな仲間づくりを目的に、このシンポジウムを開催します。

昭和33年に当時教員だった川田昇氏が当時の特殊学級（現在の支援学級）の中学生たちとともに開墾したぶどう畑を起源として、昭和44年にスタートした『こころみ学園』。ぶどうと原木椎茸の栽培を中心にした農作業をとおして、知的障がい者の心身の健康をめざす取組みを55年間にわたって続けてこられました。園生はワイン醸造にも携わられており、ココ・ファーム・ワイナリーでは年間約20万本を生産しています。九州・沖縄サミットでふるまわれるなど、ワインの品質も高く評価されています。この度は越知眞智子さんをお招きし、こころみ学園の取組みをご紹介します。大阪府のぶどう栽培や農福連携に活かせる事例が多々あるかと思います。ぜひご参加ください。

日 時	2024年10月25日(金) 13:00～16:00 (12:30より受付、12:45より入室)
場 所	大阪府教育会館 たかつガーデン 8階 たかつ(東中) (大阪市天王寺区東高津町7-11)
申 込	【参加無料】10月21日(月)17:00までに電話またはフォーム入力でお申込みください。
主 催	大阪府立西浦支援学校
共 催	大阪公立大学、大阪府立環境農林水産総合研究所
協 力	大阪府農業協同組合中央会
後 援	羽曳野市、太子町、農林水産省(予定)

開 会 挨 拶 13:00～13:10 開会挨拶

基 調 講 演 13:10～14:40 越知 眞智子 氏 (こころみ学園)
「こころみ学園とココ・ファーム・ワイナリーの歩み」

取 組 み 紹 介 14:40～15:00 小海 輝勝 (大阪府立西浦支援学校)
「西浦支援学校の農福連携の取組み」

意 見 交 換 15:10～16:00 パネルディスカッション・質疑応答

・こころみ学園	越知 眞智子 氏
・カタシモワインフード株式会社	高井 麻記子 氏
・太子町ぶどう農家	丸谷 充 氏
・ディーセント・ファームかしわら	植田 剛司 氏

お問合せ・お申込み(平日 10:00～17:00)
電話番号: 072-957-0617
大阪府立西浦支援学校 首席 小海 輝勝
※フォーム入力でもお申込みいただけます

お申込みはコチラ
<https://forms.gle/DCADmWLbnxySDb9Z7>

